

大腸ポリープ切除術を受けられる方へ

	入院日	退院日		
	検査前日	検査前	検査後	検査翌日
処方	・19時に下剤を2種類飲みます 	・朝の薬は、指示に従って飲んで下さい ・8時に吐き気止めの薬を飲みます ・9時から洗腸液を飲み始めます	・お薬は、全て飲めません。 (眠剤も含む) 	・医師の指示を確認し、内服薬をお返しします。 * 血をサラサラにする薬の再開は、退院時に説明します。 
注射		・下剤を飲み終わったら、点滴をします。 	・明日の朝まで点滴します。 (計3本) 	・点滴の管を抜きます。 食事がでてからになります。
処置		※洗腸液3L飲みきっても、便の色がキレイにならなかった場合は、追加の処置があります。		・医師の診察後に退院の指示がです。 
検体検査		・血をサラサラにする点滴・薬を飲んでいる方は、検査前に採血をします。 		・5時に採血をします。
食事	・21時以降は食べられません ・水・お茶は飲めます	・6時以降は、飲食できません。 	・検査後から水・お茶のみ飲めます 	・朝食を提供します。(9時頃) 医師の指示がでてからお渡しします。 ※食事が不要の場合は申し出て下さい 
清潔	・入浴できます 	・大腸カメラ用のパンツをはいて、検査着に着替えます。	・病棟に着いたら、病衣または私服に着替えます。	・シャワー浴・短時間での入浴は可能です。 
体動	・制限はありません	・制限はありません	・検査後は、なるべく安静にして下さい。 トイレ・洗面には行けます。 	・重い荷物は持たないで下さい。 ・激しい運動は避けて下さい。
排泄	・軟らかい便～水様の便になります 	・水様の便になります。 ・便の性状を確認します。 流さずにお知らせください。	・青い便がでることがあります。 (検査で使った薬です。心配ありません) ・便に血が混ざっていたら、流さずにお知らせ下さい。 	
教育・指導	※検査3日前から消化に良い食事をして下さい。	・お腹の痛み、吐き気がある時は、すぐに看護師へお知らせ下さい ・入れ歯や眼鏡などの金属類は全て外します。 ・シャツ、ももひきは脱いで下さい	・お腹の痛み、吐き気、血が出た、めまいなどの症状があればすぐに看護師へお知らせ下さい。 ・検査中、お腹に空気を入れるため、お腹が張ります。おならは我慢せずに、出して下さい。 	・退院時、ポリープ切除後の注意点が記載されているパンフレットをお渡しします。 